

本願寺の

七不思議



浄土真宗本願寺派の

本山である本願寺

(正式名は「龍谷寺」(Ryugasaki-ji) 本願寺)

通称は「西本願寺」の七不思議

その一 「水吹き銀杏」

御影堂の左手前、境内地に「水吹き銀杏（みずふきいちょう）」と呼ばれる巨大な銀杏（イチョウ）があります。

この大銀杏は、江戸時代に大坂の門徒により植えられました。樹齢は約400年と推定され、高さ15m、幹周り7m、枝廻り30m。

この大銀杏が「水吹き銀杏」と呼ばれるようになったのは、1788年に、京の都の大半を焼き尽くしたと言われる「天明の大火」が起きた時、この大銀杏の葉から水が吹き出して、御影堂などの伽藍を火から守ったという言い伝えがあるからです。

銀杏から本当に水が吹き出したかどうかはさておき、銀杏は保水力に優れていて、他の植物に比べると、熱に耐える能力は抜群であることは事実です。また、葉に含まれている水分が熱で水蒸気となって放出され、その水が吹き出ているように見えたということもあったかもしれません。これだけ大きい銀杏ともなると、人智を越えた能力があるように思えます。

この「水吹き銀杏」は、「逆さ銀杏」とも呼ばれています。この銀杏は、枝が左右に大きく広がっていますが、それは、この銀杏が苗木の時に、ある高僧が間違っ逆さに植えてしまったために、枝が横に広がったという言い伝えから、「逆さ銀杏」と呼ばれるようになったそうです。



今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

十月 十六日(金) 午後一時半～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「護持会報恩講」(善教寺本堂)

十月二十四日(土) 朝席：午前十時～

昼席：午後一時半～

講師 桑原浄昭師(呉市広中町浄円寺)

*送迎マイクロバスを運行します。

「報恩講」(善教寺本堂)

十二月 二日(水) 朝席：午前十時～

昼席：午後一時半～

講師 宏林晃信師(兵庫県尼崎市浄元寺)

*送迎マイクロバスを運行します。

*お接待当番地区 柏原地区



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp